

地区懇談会資料①

(7月10日水曜日の地区懇談会に持参してください)

生徒指導だより

いのち No.2

令和元年7月5日
諏訪市立中洲小学校
校長 小林 みゆき
生徒指導係

○夏休みの生活について

常日頃より、保護者の皆様には中洲小学校の教育活動にご理解、ご協力戴き感謝申し上げます。

さて、7月25日(木)から8月22日(木)までの期間、夏休みとなります。この休みは、家庭や地域の行事を中心に生活できる一家団らんのよい機会です。事前に休みの生活についてご家庭でよく話し合ってください、計画性のある休みにしていただきたいと思います。

「いい休みだったなあ。」と子どもたちが胸を張って登校できるように、学校・家庭が協力して事前指導していきましょう。

以下の視点から、子どもさんといっしょに休みの過ごし方を考えてみてください。

<めあてとして持ちたいこと>

- この休みの生活について話し合い、がんばること・チャレンジすることなどの目標を立てる。
- 家族の一員としてお手伝いの計画を立てる。
- 1学期の中間の反省をし、休み明けへの抱負を話し合う。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」を心に決め、規則正しい生活をする。
- 朝のラジオ体操・水泳は進んで参加し、体を鍛えよう。
- 互いの迷惑にならないように、遊ぶ時間帯を考えてから、友だちと遊ぶ。
- おこづかいの使い方を考える。
- 地域の行事には積極的に参加し、花火大会などの夏祭りには責任の持てる大人の人と行く。
- 「おはようございます・ありがとう・すみません・いただきます・ごちそうさまでした・おやすみなさい」の挨拶をする。
- お家やお部屋の掃除をする。
- 「ありがとう」と言われるような人の役に立つ経験を多くしよう。

下記の点について、この休みにご家庭でご指導下さい。

<約束・ルールとして気をつけたいこと>

- ☆用事もないのにお店へ子どもだけで出入りしない。
- ☆夕方は帰宅時刻(6時)までに帰宅する。「どこへ・誰と・何をしに・いつ帰る」を言う。
- ☆夜道の一人歩きはしない。
- ☆火遊びはしない。川や池・海・プールなどは必ず大人と行き、水の事故に気をつける。

☆危険な場所へは行かない。(空き家・ため池・用水路・工事現場等)

☆危険な遊びをしない。

☆不審者、不審電話など、もしトラブルに巻き込まれてしまったら、家の人や警察、学校に、
すぐに連絡する。「いかのおすし」を。①ついていかない②車に乗らない③大声で助け
てを言う④すぐに逃げる⑤知らせる)

☆キックボードなどは家の方と相談し乗る場所を考える。車の通る場所は危険です。

☆万引き・飲酒・喫煙は絶対しない。

<市内小学校で統一した申し合わせ事項>

☆子どもだけで、学区外、店やデパート、ゲームセンターやボーリング場、カラオケ等に行
かず、責任の持てる大人と行く。

☆花火については、地域の迷惑になるような遊び方や早朝や夜9時過ぎに行うことのないよ
うにする。(特に音のするような花火については注意をお願いします。)必ず責任の持
てる大人と一緒にする。

☆友達の家には泊まらない。

☆夜間の子どもだけの外出は避ける。

☆自転車に乗るときは、必ずヘルメットをかぶり(あごひもも忘れずに)自分の身を守りま
しょう。交通マナーを守り、交通事故防止に努める。

※ 上社線・白狐線・西街道は自転車に乗らない。

その他

☆不審者情報や事故等、数々の憂慮すべき情報が寄せられる日々の中で、子どもたちを取り
巻く環境は心配な状況にあります。学校・地域・家庭で充分注意し、連携しながら子ども
たちの安全について見てまいりましょう。もし何か危険な目にあったり、犯罪に巻き込ま
れそうな場面に遭遇してしまったりしたら、すぐに警察、学校に連絡してください。

☆夜間の子どもだけの外出は、危険な誘いに満ちています。親(大人)の責任として、子ど
もを犯罪から守っていきましょう。

☆携帯電話、パソコン・ゲーム機での使い方について、家庭でもよく話し合い、約束事や注
意する点を確認しましょう。使用状況を家庭でしっかりと把握していく必要があります。
フィルタリングを必ずしましょう。

☆水の事故が増えています。プールでの監視(水位が上がっていると危険・給水口・段差・
バシャバシャおぼれるよりスーと沈んでしまうことの方が多い・すぐ飛び込められる服装
・高い位置で見守る)、海での約束(離岸流の注意:まずは落ち着いて判断、岸に向かって
泳がず、岸と平行に泳いでまず脱出・その後岸に向かって泳ぐ)、川での急な増水(中州は
危険・危険箇所表示に入らない・雨が降ったらすぐ離れる・上流での雨注意・一人で行動
しない・フローティングベスト着用・地形・ダムの有無、悪天候ではヘリコプターは飛べ
ない・周りの状況確認)に注意してください。

<お願い>

事故・けが等があった場合は、速やかに学校に連絡するようにお願いします。

地区懇談会懇談会資料②

諏訪市立中洲小学校

校長 小林 みゆき

PTA 会長 唐澤 秋慶

校外指導部長 本多 健一

7月10日(水)の地区懇談会に持参してください。

夏休み中の水泳について

まだ梅雨空の続く毎日ではありますが、皆様方におかれましてはますますご健勝のことと拝察申し上げます。平素より中洲小学校の教育活動にご支援とご協力を頂き、ありがとうございます。

さて、7月も中旬を迎え、夏休みも近づいてまいりました。そこで、夏休みのプール開放について例年の様子を保護者の皆様方にお知らせし、ご理解を頂きながら、本年度も尚一層ご協力下さいますようお願いいたします。ご不明な点等ございましたら、遠慮なく学校へご連絡下さい。

1 プール開放の趣旨

夏休み中に子どもたちにできるだけ水に親しむ機会を提供するとともに、児童一人ひとりがめあてをもって水泳の技能を高めようとする意欲を生かせるように、以下に定める日数の間プールを開放することとする。

2 地区分けと持ち物

Aグループ : 神宮寺, 福島, 福島新町
Bグループ : 中金子, 南町, 学区外通学
Cグループ : 上金子, 下金子

持ち物

◎水泳カード
◎水着・バスタオル
◎水泳帽子

3 プール開放日程一覧表 ◎プール開始20分前に体育館に集合する。

	7/26	7/29	7/30	7/31	8/1	8/2
	金	月	火	水	木	金
①9:30~10:10	A	C	B	A	C	B
②11:00~11:40	B	A	C	B	A	C

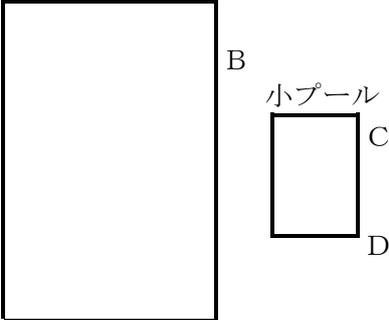
4 夏休みのプールのきまり *通常の使用の仕方に加えて

- (1) 決められた使用時間以外は使用しない。また、プールに来る時間は、20分前頃学校に着くように考える。
- (2) 水泳カードや水泳帽子を忘れた場合、水泳カードに家の人のサインがない場合は、プールに入れないので、特に注意する。
- (3) プールへの行き帰りは集団で歩く。その際、保護者の指導に従う。(集合場所、集合時間などの詳細は地区懇談会にて確認しておく。)
- (4) 下足は社会体育館入り口の下足置き場か体育館西側の邪魔にならない場所にそろえておく。
- (5) 更衣は男子：ミーティングルーム、女子：クラブハウス男女更衣室で行う。衣服はきちんと袋に入れておく。
- (6) 先生やPTAの方の許可がないうちは、勝手にプールに入らない。
- (7) 小プールは1・2年生が使用する。
- (8) 1年生は、大プールを使用しない。(1年生：緑色の帽子)
- (9) 逆飛び込みは禁止とする。また、プールサイドからの飛び込みや飛び降りもしない。
- (10) コースロープにつかまったり、のぼったりしない。
- (11) 他校の児童は、原則としてプールに入れない。
- (12) 当番の先生やPTAの方の注意をよく聞き、決まりを守って泳ぐ。
- (13) 自分の健康状態がよくないときは、無理をしてプールに来ない。
- (14) 次のグループは、自分たちの時間になるまでプールサイドに入ってこない。
- (15) 事故が起きたときは、すぐ監視の先生やPTAの方に大声で連絡する。

※本年度も不審者や交通安全の対策から、地区の集団での行き帰りとなります。

5 プール活動の流れ

	学校職員	PTA当番
○可否決定 開始1時間30分前	・可否判断(日直当番) ※中止の場合、PTA監視当番代表	・中止の場合、責任者から各当番連絡

	者へ連絡，中止メール配信など 赤旗立て（日直当番）	
○体育館集合 20分前 ○打ち合わせ 10分前 ○準備体操	・更衣についての指示 ・学年ごと整理 ・人数確認 ・バディー確認	・プールカードを数え，人数を学 校 職員に報告 ・プールカードに印を押す
○シャワー・水慣れ (10分) ○休憩(5分) ○自由泳ぎ(8分) ○休憩(5分) ○練習泳ぎ(12分) ○終了	・監視 ・途中で退出させないようにする。 具合の悪くなった子どもが出た場 合プールで処置(プールに救急箱 があります)。対応しきれない場 合は 日直に協力してもらい家庭に 連絡。 日直が家庭連絡，病院手配(病院は花 岡T机上の保健簿を使用) 病院に行く場合はプール当番監視 が手薄になるため中止も有り得 る。(プール当番職員の判断) ・プールから全員を出し学級の人数 とカードの枚数を確認する。	・監視 A, B, C, D 大プール  小プール ・プールから全員出ているか確認

6 可否判断について

- ◎中止判断の目安
- ・雨天の時
 - ・気温 21℃以下の時
 - ・水温 19℃以下の時
 - ・(気温+水温)が 45℃以下の時
 - ・暑さ指数 2.8 を超えた場合

◎中止判断の時刻 **開始1時間30分前で判断**

・午前(第1回分)：8時

・午前(第2回分)：9時30分

(1) 中止の判断をした場合は，学校から各地区の監視当番代表者(責任者)の方へ連絡をします。
そのほかの問い合わせには応じられませんので，以下の方法でご確認ください。

- ①各地区ごとの方法で，当番(責任者)の方から確認する。(集合場所，地区連絡網等で)
- ②メール配信による中止連絡で確認する。
- ③学校まで来て，実施の可否を確認する。

→ 中止の時はプール入り口の門に赤旗がたててあります。

④天候等を見て各ご家庭で判断していただく。

(2) 次のような場合も考えられます。天候などのことですのでご理解いただくようお願いします。

- ・1回目は中止であったが，天候が回復したため2回目は実施する。
- ・判断後，天候が急に変わったため中止とする。
- ・プールの水質の改善が急に必要になった場合中止とする。

7 お願いと確認

(1) プール監視のお願い

①夏休みのプール開放では，異学年が大勢混在していますので，学校職員だけでは普段のように子どもたちの様子を把握できないことが考えられます。例年通り，P T Aの皆様方にはプール監視当番のご協力をお願いします。

②プール監視当番の方は，最寄りの班の行き帰りに同行していただくことを原則とします。

(2) きよろきよろブラブラ運動協力のお願い

プール監視当番以外の保護者の皆様には，プールへの行き帰りの時間帯に合わせて，きよろきよろブラブラ運動への協力をお願いいたします。 子供も大人も，互いに挨拶等の声かけができるよう，ご配慮ください。